

第5回 実践方言研究会

日時:2019年10月26日(土) 10:00~12:00

会場:東北大学川内北キャンパス C棟 2階 201教室

▼位置:東北大学川内キャンパス(〒980-8576 仙台市青葉区川内41)のWebページ参照。

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/areaa.html>

※この地図で「A04」と記してある建物になります。日本語学会の会場と同じ場所です。

▼交通:JR 仙台駅より仙台市地下鉄東西線「八木山動物公園」行き乗車、「川内駅」下車(仙台駅から約6分、200円)。地上に出てすぐ。

東京の大学で方言教育を実践する

—記述研究の立場から—

白岩広行 (立正大学)

「ぐんま方言かるた」を用いた教育実践

佐藤高司 (共愛学園前橋国際大学)

2012年から続けてきた東日本大震災に関わる「文化庁委託事業研究報告会」を発展させ、新たに「実践方言研究会」を立ち上げました。方言によるコミュニケーション上の障害や効果、地域社会の活性化への寄与、そして、次世代への継承と教育といった方言学の実践的な課題を扱います。毎回、研究発表や活動報告を行うことで、この分野の情報・意見交換の場としたいと考えます。みなさま振るってご参加ください。発表も大歓迎です。

幹事:今村かほる, 大野眞男, 小林隆, 半沢康, 杉本妙子, 新井小枝子

今回の問い合わせ先:福島大学人文学類 半沢康

電子メール:yhanzawa@educ.fukushima-u.ac.jp 電話:024-548-8124